

2016年2月12日

各位

2015年度第3四半期報告



オリックス生命保険株式会社

オリックス生命保険株式会社(本社:東京都港区、社長:片岡 一則、以下「オリックス生命」)の2015年度第3四半期決算(2015年4月1日～2015年12月31日)を以下のとおりお知らせします。

1. 契約の状況

◆新契約(個人保険)の状況 (単位:億円、千件)

	2013年度 第3四半期	2014年度 第3四半期	2015年度 第3四半期
新契約高	10,246	13,063	13,494
新契約年換算保険料	212	248	254
新契約件数	353	409	410

新契約高は、「収入保障保険キープ」や「終身保険ライズ」の販売が好調であったことなどから、前年同期比3.3%増の1兆3,494億円となりました。

新契約年換算保険料は、「終身保険ライズ」や新商品「医療保険 新キュア・サポート」などの販売が好調だったことから、前年同期比2.2%増の254億円となりました。

新契約件数は、前年同期と同水準の41万件となりました。

◆保有契約(個人保険)の状況 (単位:億円、千件)

	2013年度末	2014年度末	2015年度 第3四半期末
保有契約高	63,283	75,728	84,891
保有契約年換算保険料	1,386	1,594	1,756
保有契約件数	2,139	2,546	2,843

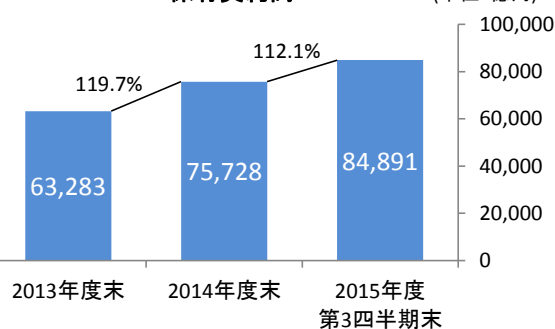
保有契約高は、収入保障保険や定期保険など第一分野商品の販売が好調に推移したことから、前年度末比12.1%増の8兆4,891億円となりました。

保有契約年換算保険料は、医療保険や終身保険など第一分野商品の増加により、前年度末比10.1%増の1,756億円となりました。

保有契約件数は、医療保険に加え、定期保険や終身保険など第一分野商品も増加したことから、前年度末比11.7%増の284万3千件となりました。

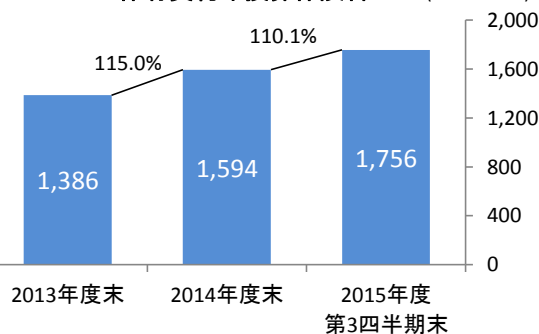
保有契約高

(単位:億円)



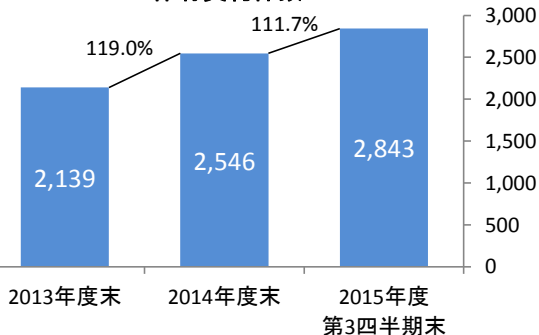
保有契約年換算保険料

(単位:億円)



保有契約件数

(単位:千件)



2. 収支等の状況

◆収支・利益

(単位:億円)

	2013年度 第3四半期		2014年度 第3四半期		2015年度 第3四半期	
		前年同期比		前年同期比		前年同期比
保険料等収入	1,067	112.2%	1,250	117.2%	1,455	116.4%
資産運用収益	116	116.8%	106	90.9%	131	124.0%
保険金等支払金	499	103.1%	503	100.7%	2,956	587.2%
資産運用費用	27	99.4%	29	105.2%	192	663.2%
基礎利益	△ 160	-	△ 144	-	△ 80	-
当期純利益	△ 103	-	220	-	212	-

- ・保険料等収入は、医療保険や終身保険の保有契約が増加したことなどにより、前年同期比116.4%の1,455億円となりました。
- ・資産運用収益は、ハートフォード生命保険株式会社(以下「ハートフォード生命」)との合併による総資産の増加に伴って、利息及び配当金等収入や有価証券売却益が増えたことにより、前年同期比124.0%の131億円となりました。
- ・保険金等支払金は、ハートフォード生命で生じていた解約返戻金や年金の支払いが合併により加わったことなどから、前年同期比587.2%の2,956億円となりました。
- ・資産運用費用は、運用環境の悪化により発生した特別勘定資産運用損162億円が加わったことなどから、前年同期比663.2%の192億円となりました。
- ・基礎利益は、利息及び配当金等収入が増えたことなどにより、前年同期と比べて63億円赤字幅が縮小し、△80億円となりました。
- ・当期純利益は、前年同期比7億円減の212億円となりました。

◆米国会計基準(SEC基準)による主要な経営指標

オリックスグループは、米国会計基準(SEC基準)を採用しているため、当社においても、会社法基準のほかにSEC基準を採用し、経営管理の指標としています。

(単位:億円)

	2013年度 第3四半期		2014年度 第3四半期		2015年度 第3四半期		2014年度末
		前年同期比		前年同期比		前年同期比	
生命保険料等収入	1,056	111.6%	1,221	115.6%	1,483	121.4%	1,691
資産運用収益	116	109.8%	151	129.8%	136	90.2%	218
生命保険費用	783	109.8%	886	113.2%	1,077	121.6%	1,226
資産運用費用	27	100.7%	29	105.0%	29	100.8%	39
その他費用	138	116.7%	175	127.2%	229	130.6%	248
関係会社受取配当金	-	-	300	-	-	0.0%	300
税引前当期純利益	225	115.5%	582	259.0%	284	48.8%	697
法人税等	61	111.2%	89	146.9%	86	96.5%	118
当期純利益	164	117.2%	493	300.3%	198	40.1%	579
総資産	6,930	110.3%	8,490	122.5%	21,386	251.9%	8,794
保険契約債務	4,438	106.1%	4,807	108.3%	17,236	358.5%	4,942
株主資本 (払込資本金)	1,785 (400)	113.4%	2,735 (590)	153.2%	3,157 (590)	115.4%	2,822 (590)

- ・生命保険料等収入は、医療保険や終身保険などの保有契約が増え、保険料収入が増加したことなどにより、前年同期比121.4%の1,483億円となりました。
- ・生命保険費用は、保有契約が増え、責任準備金繰入や給付金支払いが増えたことなどから、前年同期比121.6%の1,077億円となりました。
- ・資産運用収益は、不動産売却益41億円を計上した前年同期比90.2%の136億円となり、資産運用費用は、前年同期比横ばいの29億円となりました。
- ・税引前当期純利益は、関係会社受取配当金300億円を計上した前年同期に比べて298億円減の284億円、当期純利益は295億円減の198億円となりました。
- ・総資産は、ハートフォード生命との合併により、前年度末比1兆2,592億円増の2兆1,386億円となりました。

(SEC基準決算と会社法基準決算の主な違いについては次ページをご参照ください。)

<SEC基準決算と会社法基準決算の主な違いについて>

1. 新契約の獲得経費

- SEC基準では、新契約の獲得経費は、新契約からもたらされる将来の収入に対応すべき部分を、当期に一括計上せず、繰延処理します。
- 会社法基準では、新契約の獲得経費を当期費用として一括計上します。
- 新契約の販売が好調な時、SEC基準では、新契約の増加に比例する形で利益が増加し、会社法基準では、当期の利益が減少します。

2. 責任準備金

- SEC基準では、実績発生率を基に計算される責任準備金を積み立てます。
- 会社法基準では、無配当商品に対しても有配当商品と同じ積み立てを行うなど、一般的に、SEC基準と比べて契約初期の積立負担が大きな標準責任準備金を積み立てます。

3. 再保険取引

- 当社は変額個人年金および変額終身保険にかかる最低保証リスクに関しては全額再保険会社との間で再保険契約を締結することにより、リスク軽減を図っております。
- 上記再保険に付した最低保証リスクに係る責任準備金について、SEC基準では積み立てておりますが、会社法基準では保険業法に基づき積み立てておりません。
そのため、解約もしくは満期等により最低保証に係るリスクが減少する場合、SEC基準では責任準備金取崩し益が生じますが、会社法基準では当該益は発生しません。

当社においては、上記により、会社法基準は一時的に利益が減少する傾向があります。

3. 健全性等の状況

◆健全性・資産等の指標

(単位: 億円)

	2014年度末	2015年度第3四半期末
ソルベンシー・マージン比率	746.4%	1,922.3%
総資産	7,729	20,212

- ソルベンシー・マージン比率は、ハートフォード生命との合併などにより、ソルベンシー・マージン総額が増加しリスクの合計額が減少したことから、前年度末の746.4%から1,175.9ポイント増加の1,922.3%となりました。
- 総資産は、ハートフォード生命との合併などにより、前年度末から1兆2,482億円増加し、2兆212億円となりました。
- なお、オリックス生命は標準責任準備金を積み立てています。

◆格付け(2016年2月12日現在)

- 格付投資情報センター(R&I) 保険金支払能力格付け : **A+**
- スタンダード&プアーズ(S&P) 保険財務力格付け : **A-**

■オリックス株式会社(コード番号:8591)の2016年3月期第3四半期連結決算(2015年4月~2015年12月)

<http://www.orix.co.jp/grp/ir/settlement/>

オリックスグループの事業は、法人金融サービス・メンテナンスリース・不動産・事業投資・リテール・海外の6つの独立したセグメントで構成され、オリックス生命はリテール事業部門に位置しています。

4. トピックス

- 2015年 4月 1日 ・ 先進医療給付金の直接支払サービスを開始
- 2015年 5月 2日 ・ 「責任開始に関する特約」「介護前払特約」の取り扱いを開始
・ ウェブサイトを全面リニューアル
- 2015年 7月 1日 ・ ハートフォード生命との合併手続きの完了
- 2015年10月 1日 ・ 商品付帯サービス「オリックス生命の健康医療相談サービス」を導入
- 2015年10月 2日 ・ 「医療保険 新キュア」「医療保険 新キュア・レディ」に新特約が登場
・ 「医療保険 新キュア・サポート」「終身保険 新ライズ・サポート」を発売
- 2015年12月24日 ・ 同性パートナーの死亡保険金受取人指定に関する取り扱いを開始

以上

<本件に関するお問い合わせ先>
経営企画部広報チーム 石井・弘重 TEL: 03-6685-7996

<目 次>

1. 主要業績	(1)
2. 資産運用の実績(一般勘定)	(3)
3. 四半期貸借対照表	(6)
4. 四半期損益計算書	(7)
5. 経常利益等の明細(基礎利益)	(9)
6. ソルベンシー・マージン比率	(10)
7. 特別勘定の状況	(11)
8. 保険会社及びその子会社等の状況	(11)

【重要】

オリックス生命保険株式会社（以下、オリックス生命）は、2015年7月1日付でハートフォード生命保険株式会社（以下、ハートフォード生命）と合併しました。当資料は、法定会計ベース（※）の数値で開示しています。

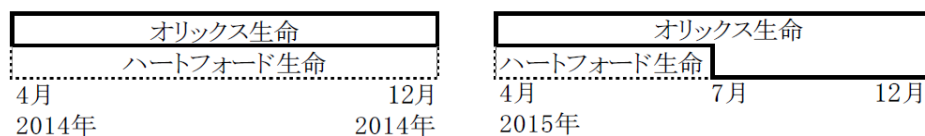
※法定会計ベース

■2014年度業績…オリックス生命の数値

■2015年度第3四半期業績…

【期末残高等の状況を表す項目】 合併後のオリックス生命の数値

【期間業績を表す項目】 2015年4月～6月までの合併前のオリックス生命の数値と2015年7月からの合併後のオリックス生命の数値を合算



1. 主要業績

(1) 保有契約高及び新契約高

・保有契約高

(単位：件、億円、%)

区 分	2014年度末		2015年度 第3四半期会計期間末			
	件 数	金 額	件 数	前年度末比	金 額	前年度末比
個 人 保 険	2,546,288	75,728	2,843,211	111.7	84,891	112.1
個人年金保険	697	23	188,404	27,030.7	10,394	43,446.6
団 体 保 険	—	5,004	—	—	5,173	103.4
団体年金保険	—	—	—	—	—	—

(注) 個人年金保険については、年金支払開始前契約の年金支払開始時における年金原資と年金支払開始後契約の責任準備金を合計したものです。

(ただし、一時払個人年金保険の年金支払開始前契約については、基本保険金額を計上しています。)

・新契約高

(単位：件、億円、%)

区 分	2014年度 第3四半期累計期間				2015年度 第3四半期累計期間					
	件 数	金 額			件 数	前年 同期比	金 額			
		新契約	転換による 純増加	前年 同期比			新契約	転換による 純増加		
個 人 保 険	409,373	13,063	13,063	—	410,225	100.2	13,494	103.3	13,494	—
個人年金保険	—	—	—	—	2	—	0	—	0	—
団 体 保 険	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
団体年金保険	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 一時払個人年金保険の金額は新契約時の基本保険金額です。

(2) 年換算保険料

・保有契約

(単位：百万円、%)

区 分	2014年度末	2015年度 第3四半期 会計期間末	前年度末比
個 人 保 険	159,469	175,625	110.1
個 人 年 金 保 険	482	95,487	19,807.7
合 計	159,951	271,113	169.5
うち医療保障・ 生前給付保障等	99,629	111,050	111.5

・新契約

(単位：百万円、%)

区 分	2014年度 第3四半期 累計期間	2015年度 第3四半期 累計期間	前年同期比
個 人 保 険	24,885	25,434	102.2
個 人 年 金 保 険	—	1	—
合 計	24,885	25,435	102.2
うち医療保障・ 生前給付保障等	15,250	15,566	102.1

- (注) 1. 年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額です(一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額)。
2. 「医療保障・生前給付保障等」については、医療保障給付(入院給付、手術給付等)、生前給付保障給付(特定疾病給付等)、保険料払込免除給付(障害を事由とするものは除く。特定疾病罹患等を事由とするものを含む)等に該当する部分の年換算保険料を計上しています。

2. 資産運用の実績(一般勘定)

(1) 資産の構成

(単位：百万円、%)

区 分	2014年度末		2015年度 第3四半期会計期間末	
	金 額	占 率	金 額	占 率
現 預 金・コ ー ル ロ ー ン	16,526	2.1	34,457	2.9
買 現 先 勘 定	—	—	—	—
債 券 貸 借 取 引 支 払 保 証 金	—	—	—	—
買 入 金 銭 債 権	83,105	10.8	125,141	10.4
商 品 有 価 証 券	—	—	—	—
金 銭 の 信 託	—	—	—	—
有 価 証 券	551,170	71.3	734,365	61.2
公 社 債	343,009	44.4	532,360	44.3
株 式	89,666	11.6	72	0.0
外 国 証 券	105,221	13.6	184,040	15.3
公 社 債	105,221	13.6	184,040	15.3
株 式 等	—	—	—	—
そ の 他 の 証 券	13,274	1.7	17,890	1.5
貸 付 金	9,024	1.2	6,452	0.5
不 動 産	75,231	9.7	74,618	6.2
繰 延 税 金 資 産	1,451	0.2	2,019	0.2
そ の 他	37,119	4.8	224,225	18.7
貸 倒 引 当 金	△ 694	△ 0.1	△ 616	△ 0.1
合 計	772,934	100.0	1,200,664	100.0
う ち 外 貨 建 資 産	83,627	10.8	193,255	16.1

(注) 不動産については土地・建物・建設仮勘定を合計した金額を計上しております。

(2) 有価証券の時価情報(売買目的有価証券以外の有価証券のうち時価のあるもの)

(単位：百万円)

区 分	2014年度末					2015年度第3四半期会計期間末				
	帳簿価額	時価	差 損 益			帳簿価額	時価	差 損 益		
			差益	差損				差益	差損	
満期保有目的の債券	115,154	129,536	14,382	14,493	111	115,046	132,191	17,144	17,226	81
責任準備金対応債券	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
子会社・関連会社株式	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他有価証券	405,195	416,412	11,217	11,274	57	708,032	724,301	16,269	17,210	941
公 社 債	243,618	247,854	4,235	4,292	56	425,479	437,314	11,834	12,036	201
株 式	50	71	20	20	—	50	67	16	16	—
外 国 証 券	81,127	85,221	4,093	4,093	—	160,885	164,040	3,155	3,631	475
公 社 債	81,127	85,221	4,093	4,093	—	160,885	164,040	3,155	3,631	475
株 式 等	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他の証券	10,406	13,274	2,867	2,867	—	16,627	17,890	1,263	1,526	263
買入金銭債権	69,991	69,991	△0	0	0	104,989	104,988	△0	0	0
譲渡性預金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
そ の 他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合 計	520,350	545,949	25,599	25,768	168	823,078	856,493	33,414	34,437	1,022
公 社 債	338,773	357,268	18,494	18,551	56	520,526	549,292	28,766	28,968	201
株 式	50	71	20	20	—	50	67	16	16	—
外 国 証 券	101,127	105,344	4,216	4,327	111	180,885	184,254	3,369	3,926	556
公 社 債	101,127	105,344	4,216	4,327	111	180,885	184,254	3,369	3,926	556
株 式 等	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他の証券	10,406	13,274	2,867	2,867	—	16,627	17,890	1,263	1,526	263
買入金銭債権	69,991	69,991	△0	0	0	104,989	104,988	△0	0	0
譲渡性預金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
そ の 他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 本表には、金融商品取引法上の有価証券として取り扱うことが適当と認められるもの等を含んでいます。

- ・時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券の帳簿価額は以下のとおりです。
(単位：百万円)

区 分	2014年度末	2015年度 第3四半期会計期間末
満期保有目的の債券	—	—
非上場外国債券	—	—
そ の 他	—	—
責任準備金対応債券	—	—
子会社・関連会社株式	89,588	—
そ の 他 有 価 証 券	5	5
非上場国内株式(店頭売買株式を除く)	5	5
非上場外国株式(店頭売買株式を除く)	—	—
非上場外国債券	—	—
そ の 他	—	—
合 計	89,594	5

(3) 金銭の信託の時価情報

該当ありません。

- ・運用目的の金銭の信託

該当ありません。

- ・満期保有目的、責任準備金対応、その他の金銭の信託

該当ありません。

3. 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

期 別 科 目	2014年度末 要約貸借対照表 (2015年3月31日現在)	2015年度 第3四半期会計期間末 (2015年12月31日現在)
	金 額	金 額
(資 産 の 部)		
現 金 及 び 預 貯 金	16,526	59,966
買 入 金 銭 債 権	83,105	125,141
有 価 証 券	551,170	1,526,264
(うち 国 債)	(239,068)	(375,419)
(うち 地 方 債)	(2,263)	(6,192)
(うち 社 債)	(101,677)	(150,748)
(うち 株 式)	(89,666)	(72)
(うち 外 国 証 券)	(105,221)	(187,277)
貸 付 金	9,024	6,452
保 険 約 款 貸 付	5,013	4,865
一 般 貸 付	4,011	1,586
有 形 固 定 資 産	75,403	75,035
無 形 固 定 資 産	4,555	6,739
代 理 店 貸 貸	65	64
再 保 險 貸 貸	387	165,677
そ の 他 資 産	31,614	54,459
前 払 年 金 費 用	309	—
繰 延 税 金 資 産	1,451	2,019
支 払 承 諾 見 返	15	7
貸 倒 引 当 金	△ 694	△ 616
資 産 の 部 合 計	772,934	2,021,212
(負 債 の 部)		
保 険 契 約 準 備 金	685,622	1,906,982
支 払 備 金	18,472	28,512
責 任 準 備 金	666,593	1,878,068
契 約 者 配 当 準 備 金	557	401
代 理 店 借 借	—	5,276
再 保 險 借 借	352	1,275
そ の 他 負 債	16,608	12,019
未 払 法 人 税 等	51	41
そ の 他 の 負 債	16,557	11,978
退 職 給 付 引 当 金	—	2
価 格 変 動 準 備 金	2,140	2,569
支 払 承 諾	15	7
負 債 の 部 合 計	704,740	1,928,134
(純 資 産 の 部)		
資 本 金	59,000	59,000
資 本 剰 余 金	45,204	45,204
資 本 準 備 金	45,204	45,204
利 益 剰 余 金	△ 43,991	△ 22,701
そ の 他 利 益 剰 余 金	△ 43,991	△ 22,701
繰 越 利 益 剰 余 金	△ 43,991	△ 22,701
株 主 資 本 合 計	60,213	81,502
そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	7,981	11,575
評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計	7,981	11,575
純 資 産 の 部 合 計	68,194	93,078
負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	772,934	2,021,212

4. 四半期損益計算書

(単位：百万円)

期 別 科目	2014年度 第3四半期累計期間 〔2014年4月1日から 2014年12月31日まで〕	2015年度 第3四半期累計期間 〔2015年4月1日から 2015年12月31日まで〕
	金 額	金 額
経 常 収 益	136,319	342,974
保 険 料 等 収 入	125,090	145,596
(うち 保 険 料)	(124,617)	(144,083)
資 産 運 用 収 益	10,617	13,160
(うち 利 息 及 び 配 当 金 等 収 入)	(8,447)	(10,569)
(うち 有 価 証 券 売 却 益)	(1,676)	(2,458)
そ の 他 経 常 収 益	611	184,217
(うち 責 任 準 備 金 戻 入 額)	(—)	(176,955)
経 常 費 用	150,253	368,411
保 険 金 等 支 払 金	50,343	295,639
(うち 保 険 金)	(9,554)	(25,066)
(うち 年 金)	(723)	(111,494)
(うち 給 付 金)	(13,940)	(18,893)
(うち 解 約 返 戻 金)	(23,944)	(111,705)
(うち そ の 他 返 戻 金)	(1,550)	(1,395)
責 任 準 備 金 等 繰 入 額	52,461	—
支 払 備 金 繰 入 額	311	—
責 任 準 備 金 繰 入 額	52,149	—
資 産 運 用 費 用	2,900	19,232
(うち 支 払 利 息)	(2)	(1)
(うち 金 銭 の 信 託 運 用 損)	(—)	(381)
(うち 有 価 証 券 売 却 損)	(0)	(444)
(うち 有 価 証 券 評 価 損)	(0)	(—)
(うち 金 融 派 生 商 品 費 用)	(78)	(210)
(うち 特 別 勘 定 資 産 運 用 損)	(—)	(16,263)
事 業 費 用	40,273	48,025
そ の 他 経 常 費 用	4,275	5,513
経 常 損 失	13,934	25,436
特 別 利 益	34,119	40,897
固 定 資 産 等 処 分 益	4,119	0
抱 合 せ 株 式 消 滅 差 益	—	40,897
関 係 会 社 受 取 配 当 金	30,000	—
特 別 損 失	218	281
固 定 資 産 等 処 分 損	8	41
価 格 変 動 準 備 金 繰 入 額	210	240
契 約 者 配 当 準 備 金 繰 入 額	601	384
税 引 前 四 半 期 純 利 益	19,365	14,794
法 人 税 及 び 住 民 税	△ 2,316	△ 6,988
法 人 税 等 調 整 額	△ 357	493
法 人 税 等 合 計	△ 2,673	△ 6,495
四 半 期 純 利 益	22,038	21,289

(四半期貸借対照表関係及び株主資本等変動計算書関係)

2015年度第3四半期会計期間末

1. 会計上の変更、過去の誤謬の訂正

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を、第1四半期会計期間から適用し、取得関連費用を発生した会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期会計期間の四半期財務諸表に反映させる方法に変更しております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取り扱いに従っており、第1四半期会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

この結果、当第3四半期累計会計期間の経常損失及び税引前四半期純利益に及ぼす影響はございません。

(表示方法の変更)

「その他負債」に含めていた「未払代理店手数料」は、ハートフォード生命保険株式会社との合併に伴い勘定科目の統合を行ったため、「代理店借」に表示することとしました。

2. 四半期特有の会計処理

貸倒引当金の算定方法

貸倒引当金は、次のとおり計上しております。

破産、民事再生等、法的形式的な経営破綻の事実が発生している債務者に対する債権及び実質的に経営破綻に陥っている債務者に対する債権については、債権額から担保の回収可能見込額及び保証による回収可能見込額を控除し、その残額を計上しております。また、現状、経営破綻の状況にはないが、今後経営破綻に陥る可能性が大きいと認められる債務者に対する債権については、債権額から担保の回収可能見込額及び保証による回収可能見込額を控除し、その残額のうち、債務者の支払能力を総合的に判断し必要と認める額を計上しております。上記以外の債権については、当上半期末の貸倒実績率を基礎として、合理的な範囲内で調整を加えた貸倒実績率を使用して貸倒見積高を算定しております。

3. 消費貸借契約により貸し付けている有価証券の貸借対照表価額は、29,960百万円であります。

4. 契約者配当準備金の異動状況は次のとおりであります。

イ. 当期首現在高	557百万円
ロ. 当第3四半期累計期間契約者配当金支払額	540百万円
ハ. 契約者配当準備金繰入額	384百万円
ニ. 当第3四半期会計期間末現在高	401百万円

5. 当社は、平成27年7月1日に当社の子会社であるハートフォード生命保険株式会社を吸収合併いたしました。

(1) 合併消滅会社の名称及び合併消滅会社の事業の内容

名称 ハートフォード生命保険株式会社
事業の内容 生命保険事業

(2) 企業結合日

平成27年7月1日

(3) 企業結合の法的形式

当社を存続会社とし、ハートフォード生命保険株式会社を吸収合併消滅会社とする吸収合併

(4) 結合後企業の名称

オリックス生命保険株式会社

(5) 取引の目的を含む取引の概要

これまで両社が培ってきたノウハウを結集することにより、サービス品質の向上、経営の効率化や保有契約の万全な管理、財務の健全性の維持を図り、生命保険事業の持続的な成長を目指すことを目的に合併いたしました。

(6) 実施した会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第10号 平成25年9月13日)に基づき、共通支配下の取引として処理しております。なお、当該合併により、抱合せ株式消滅差益40,897百万円を特別利益に計上しております。

6. 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

(四半期損益計算書関係)

2015年度第3四半期累計期間

1. 1株当たり四半期純利益は、10,334円66銭であります。

2. 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

5. 経常利益等の明細(基礎利益)

(単位：百万円)

	2014年度 第3四半期 累計期間	2015年度 第3四半期 累計期間
基礎利益 A	△ 14,404	△ 8,063
キャピタル収益	1,676	2,612
金銭の信託運用益	—	—
売買目的有価証券運用益	—	—
有価証券売却益	1,676	2,458
金融派生商品収益	—	—
為替差益	—	49
その他キャピタル収益	—	105
キャピタル費用	418	916
金銭の信託運用損	—	261
売買目的有価証券運用損	—	—
有価証券売却損	0	444
有価証券評価損	0	—
金融派生商品費用	78	210
為替差損	339	—
その他キャピタル費用	—	—
キャピタル損益 B	1,257	1,696
キャピタル損益含み基礎利益 A+B	△ 13,146	△ 6,367
臨時収益	229	1,486
再保険収入	—	—
危険準備金戻入額	—	1,444
個別貸倒引当金戻入額	229	41
その他臨時収益	—	—
臨時費用	1,017	20,555
再保険料	—	20,555
危険準備金繰入額	1,017	—
個別貸倒引当金繰入額	—	—
特定海外債権引当勘定繰入額	—	—
貸付金償却	—	—
その他臨時費用	—	—
臨時損益 C	△ 787	△ 19,069
経常利益 A+B+C	△ 13,934	△ 25,436

- (注) 1. 2015年度第3四半期累計期間における金銭の信託運用損のうち、119百万円はインカムゲインに係るものであるため、基礎利益に含めて記載しております。
2. 2015年度第3四半期累計期間におけるその他キャピタル収益には、外貨建商品の負債の為替変動に係る評価部分の調整額105百万円が含まれております。

6. ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

項 目	2014年度末	2015年度 第3四半期 会計期間末
ソルベンシー・マージン総額 (A)	155,040	220,777
資本金等	60,213	81,502
価格変動準備金	2,140	2,569
危険準備金	8,203	17,131
一般貸倒引当金	48	12
その他有価証券の評価差額×90%(マイナスの場合100%)	10,095	14,642
土地の含み損益×85%(マイナスの場合100%)	3,780	3,780
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	94,496	102,492
負債性資本調達手段等	—	—
全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び 負債性資本調達手段等のうち、マージンに算入されない額	△ 23,939	△ 1,321
持込資本金等	—	—
控除項目	—	—
その他	—	△ 32
リスクの合計額 $\sqrt{(R_1+R_8)^2 + (R_2+R_3+R_7)^2} + R_4$ (B)	41,541	22,968
保険リスク相当額 R1	4,727	5,282
第三分野保険の保険リスク相当額 R8	3,482	3,955
予定利率リスク相当額 R2	1,484	1,699
最低保証リスク相当額 R7	—	—
資産運用リスク相当額 R3	37,784	18,365
経営管理リスク相当額 R4	1,424	879
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	746.4%	1,922.3%

(注) 上記は、保険業法施行規則第86条、第87条、第161条、第162条、第190条及び平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しています。

7. 特別勘定の状況

(1) 特別勘定資産残高の状況

(単位：億円)

区 分	2014年度末		2015年度 第3四半期会計期間末	
	金額		金額	
個人変額保険	—		14	
個人変額年金保険	—		8,236	
団体年金保険	—		—	
特別勘定計	—		8,250	

(2) 保有契約高

・個人変額保険

(単位：件、億円)

区 分	2014年度末		2015年度 第3四半期会計期間末	
	件数	金額	件数	金額
変額保険（有期型）	—	—	—	—
変額保険（終身型）	—	—	187	11
合 計	—	—	187	11

・個人変額年金保険

(単位：件、億円)

区 分	2014年度末		2015年度 第3四半期会計期間末	
	件数	金額	件数	金額
個人変額年金保険	—	—	114,331	7,247
合 計	—	—	114,331	7,247

(注) 金額は、年金支払開始前契約の基本保険金額と年金支払開始後契約の責任準備金を合計したものです。

8. 保険会社及びその子会社等の状況

該当ありません。